

MLA、「オージー・ビーフで元気キッズ！」プロジェクト実施

ラグビー元豪州代表が来日、釜石市、横浜市にて子供たちの元気を応援！

MLA 豪州食肉家畜生産者事業団(本社:オーストラリア、シドニー)は、日本の子供たちの健康で元気な体作りを応援するプロジェクト「オージー・ビーフで元気キッズ！」の第一弾として、10月31日(火)釜石市、11月3日(金)横浜市にて合計400人を超える小学生とラグビーを通して交流を図り、オージー・ビーフのステーキを提供しました。

■ 10月31日(火)「オージー・ビーフで元気！ 釜石復興支援オーストラリア ラグビー交流会」

釜石市では、ラグビー元豪州代表のマーク・エラ氏とジャスティン・ハリソン氏が来日し、鶴住居小学校・釜石東中学校を訪問。元日本代表で、釜石シーウェイブスのゼネラルマネージャーの桜庭吉彦氏と共に、小学生49名にラグビーをコーチ、練習試合を行いました。練習試合後は、同市の婦人会の方々がオージー・ビーフのステーキを準備、厚切りのステーキをみんなで堪能しました。今回の交流会は、オーストラリア出身選手が数多く在籍している釜石シーウェイブスの後援のもと、釜石市の復興支援の一環として、釜石ラグビーの盛り上げと、子供たちの国際感覚の醸成のため、元豪州代表及び元日本代表による交流会が実現しました。

また同小学校に併設している釜石東中学校特設ラグビー部にも訪問、中学生と一緒に汗を流しました。



■ 11月3日(金)「オージー・ビーフで元気！ 日豪少年少女ラグビー交流フェスティバル」

横浜市では、11月2日～5日まで開催された「オージー・ビーフで元気！ 日豪少年少女ラグビー交流フェスティバル」にて、11月3日の交流試合が行われる中、オージー・ビーフのステーキを360名以上の参加者に提供しました。2センチの厚切りステーキを焼くブース前にはたくさんの行列ができ、子供たちの笑顔であふれました。元豪州代表や元日本代表選手もブースを訪れ、子供たちと共にオージー・ビーフのカップステーキを楽しんで頂きました。



■ 「子供の栄養」月1コラムが始まりました

公式ウェブサイト(<http://www.aussiebeef.jp/>)にて女子栄養大学教授による「子供の栄養」コラムが始まりました。初回は「風邪に負けるな！赤身牛肉で免疫力アップ」と題し、体調が崩れやすい季節の変わり目に、内側から元気になるお話になっています。レシピは、免疫力に必要なビタミンAやEを含むブロッコリーをプラスした「オージー・ビーフとブロッコリーのコロッケ」。家族で楽しめる内容になっています。

本リリースの詳細は公式ウェブサイトをご覧ください <http://www.aussiebeef.jp/topics/education/>

本リリースのお問合せ先: MLA豪州食肉家畜生産者事業団 広報担当 伊藤 / 花見

TEL: 03-4589-0070/0076 FAX: 03-4589-0086 Email: sito@mlla.com.au / mhanami@mlla.com.au

オージー・ビーフで
元気キッズ!